

高浜市議会だより

びいふる



ちようどいいまち
ちよっといいまち
こねまでもこねからも
2020高浜市50th



補欠選挙が終わり、新たに杉浦浩一議員を加え16名でスタートします。

4列目左から… 荒川 義孝 議員	杉浦 辰夫 議員	杉浦 浩一 議員	岡田 公作 議員	
3列目左から… 北川 広人 議員	鈴木 勝彦 議員	杉浦 康憲 副議長	柴田 耕一 議員	倉田 利奈 議員
2列目左から… 小嶋 克文 議員	神谷 直子 議員	長谷川広昌 議員	黒川 美克 議員	
左前から…… 今原ゆかり 議員	柳沢 英希 議長	内藤とし子 議員		

contents
目次

- P2～P7……9月定例会：議案の内容、議員の態度（採決結果）
- P8～P11……市政のここが聞きたい（一般質問）
- P12……… 訃報、議会中継のご案内、12月定例会のご案内（日程）、編集後記

議案等の件名及び各議員の態度		会派名	市政クラブ										公明党	新国会	共産党	青政会	高志クラブ	高浜市民の会	主な内容	
種類番号	件名	議員氏名	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	杉浦浩一	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	長谷川広昌	黒川美克	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作	倉田利奈	議案等の主な内容	
9月定例会		結果	○=同意、承認、賛成、認定、採択 △趣旨採択 ●=不同意、不承認、反対、不認定、不採択 除=除斥																(会期：9月21日～10月19日・29日間)	
同意第6号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	前任委員の神谷利盛氏の逝去に伴い、後任委員として小嶋克文氏を選任する。
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高浜市議会議員補欠選挙の執行に伴う予算措置（一般会計補正予算（第4回））について、議会の承認を求める。
議案第43号	高浜市公共駐車場施設整備基金の設置及び管理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	公共駐車場施設整備基金を設置し、公共駐車場事業で生じた余剰金を積み立てる。
議案第44号	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	開発行為により設置された道路の市への帰属に伴い、市道路線として認定する。 ○二池7号線
議案第45号	令和2年度高浜市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	令和2年度高浜市水道事業会計未処分利益剰余金1億6,374万2,761円について、次のとおり処分する。 減債積立金 3,907万6,705円、建設改良積立金 2,000万円、資本金への組入れ 1億466万6,056円。
議案第46号	高浜市個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条文の整備を行う。
議案第47号	令和3年度高浜市一般会計補正予算（第5回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,275万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ163億74万2,000円とする。 債務負担行為補正：女性文化センター空調設備更新工事費、4,321万6,000円。 地方債補正：小学校施設改修事業、2,190万円増。女性文化センター改修事業、2,160万円増。 【主要新規事業】いきいき広場管理運営事業、小学校維持管理事業、生涯学習施設管理運営事業
議案第48号	令和3年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,218万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ32億8,973万1,000円とする。
議案第49号	令和3年度高浜市土地取得費特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ5,107万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,631万1,000円とする。
議案第50号	令和3年度高浜市公共駐車場事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,385万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ9,556万8,000円とする。
議案第51号	令和3年度高浜市介護保険特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	保険事業勘定：歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,681万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ28億4,109万2,000円とする。
議案第52号	令和3年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ128万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億5,743万2,000円とする。
議案第53号	高浜市議会議員政治倫理条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	市民による審査請求の手続き及び審査結果の報告等について明確化するため、条文の整備をする。
議案第54号	令和3年度高浜市一般会計補正予算（第6回）	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,475万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ163億2,549万8,000円とする。 【主要新規事業】新型コロナウイルス感染症対策企業支援クーポンブック発行事業
認定第1号	令和2年度高浜市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算現額 237億9,155万2,000円に対し、歳入決算額 235億2,554万173円（98.9%） 歳出決算額 228億1,698万3,789円（95.9%）
認定第2号	令和2年度高浜市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算現額 33億1,462万9,000円に対し、歳入決算額 33億706万9,996円（99.8%） 歳出決算額 32億4,749万6,488円（98.0%）
認定第3号	令和2年度高浜市土地取得費特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	歳入歳出予算現額 5,738万5,000円に対し、歳入決算額 5,741万8,814円（100.1%） 歳出決算額 634万3,803円（11.1%）


※柳沢英希議員は、議長職のため表決権はありません。

議案等の件名及び各議員の態度		会派名	市政クラブ	公明党	新国会	共産党	青政会	高志クラブ	高浜市民の会	主な内容									
種類番号	件名	議員氏名	荒川 義孝	神谷 直子	杉浦 康憲	杉浦 浩一	柳沢 英希	杉浦 辰夫	北川 広人	鈴木 勝彦	今原 ゆかり	小嶋 克文	長谷川 広昌	黒川 美克	内藤 とし子	柴田 耕一	岡田 公作	倉田 利奈	議案等の主な内容
9月定例会		結果	○=同意、承認、賛成、認定、採択 △趣旨採択 ●=不同意、不承認、反対、不認定、不採択 除=除斥																
陳情第7号	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	①憲法に基づくナショナルミニマムを保障し、住民が全国のどこに住んでいても健康で文化的な生活が営めるよう地方自治と地方財政を拡充すること。②地方自治体間の財源格差は、水平的な財政調整で是正するのではなく、地方交付税や国庫補助金の拡充など、国の責任と負担による垂直的な財政調整で是正すること。③地方交付税は、法定率を抜本的に引き上げ、地方自治体の財源保障・財源調整機能を併せもつ制度として充実させること。④基準財政需要額は、地方自治体が「住民の福祉の増進」を図るために現に必要としている財政需要をもとに算定すること。地方公務員の人員削減など「行革努力」を反映する地方交付税の算定や、「トップランナー方式」は廃止すること。⑤地方自治体が災害対策や公共施設の耐震化等のために基金を積み立てることを理由とした地方財政の削減を行わないこと。⑥大規模な災害からの復旧・復興、新型コロナウイルスへの対応等にかかる財源は、地方自治体に負担させず、全額を国が負担すること。以上6点の意見書を国に提出することを求める。
陳情第8号	障害・介護福祉に従事する職員や保育士の人材定着・確保のため職員配置基準と報酬・公定価格を抜本的に改善し、離職しない障害・介護・保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	①障害・介護福祉に従事する職員や保育士の人材定着・確保のため、規制緩和ではなく国の定める職員配置基準と報酬・公定価格について抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを行い、離職しない障害・介護・保育職場を実現すること。②「働き方」改革により正規・非正規の不合理な待遇格差が禁止となったことを受け、各事業体が確実に実施出来るための財源を、公定価格や報酬で確保すること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	
陳情第9号	消費税率5%への引き下げを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	●	○	消費税率を5%へ引き下げることの意見書を国に提出することを求める。		
陳情第10号	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	●	○	①公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入するための条例制定をおこなわないこと。②教職員の長時間過密労働を解消するための施策を緊急に講じること。以上2点の意見書を県に提出することを求める。		
陳情第11号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	△	△	△	△	-	△	△	△	△	△	△	○	△	△	△	①父母負担の公私格差を是正するための就学支援金を一層拡充すること②国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充をはかること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	
陳情第12号	私立高校生への父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために高浜市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	△	△	●	●	○	●	●	△	「教育の機会均等」の理念にもとづき、国・県の制度と併せて学費負担の公私格差を是正するために、私立高校生に対する市独自の授業料助成制度を維持し、拡充することを求める。	
陳情第13号	ミャンマー国軍による自国民への弾圧・暴力の即刻停止を日本政府が働きかけるよう求める意見書を高浜市議会から提出することを求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	●	○	日本政府に対し、ミャンマー国軍による自国民への弾圧・暴力を即刻停止するよう働きかけることを強く求める意見書を国に提出することを求める。		
意見案第1号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画を早期に策定し、実施すること。②義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元すること。以上2点の意見書を国に提出する。	

※柳沢英希議員は、議長職のため表決権はありません。

「主な質疑及び賛成・反対意見等」は、市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。


市公式ホームページ 「トップページ」 → 「高浜市議会」 → 「議会だより『びいぷる』」
URL <https://www.city.takahama.lg.jp/site/gikai/14817.html>



市政の一般質問

ここが聞きたい!!

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をただすものです。
なお、掲載文は、議員本人作成（文責）の原稿です。





今原 ゆかり 議員

ヤングケアラーの支援について

問 少子高齢化や核家族化の進展、共働き世帯の増加などの、社会構造の変化を背景に、新たな課題としてヤングケアラーへの関心が高まりつつある。ヤングケアラーは、18歳未満の子

どもで、障がいや疾患のある保護者の世話や祖父母の介護、年下のきょうだいの世話をすることで、自らの育ちや教育に影響を及ぼすことがあると言われている。本市における、ヤングケアラーの実態把握状況は。

答 福祉まるごと相談グループが中心となり、毎月開催している要保護児童実務者会議を活用して、学校や園、保健師からの情報ももらっている。また、地域包括支援センターを市直営で運営する強みを生かし、ケアマネージャーや介護ヘルパーなどから報告ももらっている。障がいの視点からは、たかはま障がい者支援センターと連携し、情報共有を密にしている。

問 ケアラーである可能性を早期に発見することが大切だが、市の考えは。

答 「家庭内であること」や「自身がケアラーであることを認識していない」などの理由から、問題が表面化しないこともある。愛知県では、独自のアンケートを実施すると聞いている。調査結果を参考に状況を確認した上で、早期発見に繋げていきたい。

アピアランスケアについて

問 がんの治療による副作用として、脱毛や肌の变色、爪の変化や皮膚炎など、様々な外見の変化を体験することがある。アピアランスの変化への対処について、社会参加を促進する観点から、支援していく必要がある。相談の状況は。

答 アピアランスの変化に関する直接の相談はない。学校や仕事、家庭生活がありながら治療を行う人も多く、一人ひとり状況が異なるため、患者の事情に合わせ、伴走型の支援が必要。

問 愛知県が市町村と連携した支援体制を構築した場合、市として助成を行う考えは。

答 新規に事業を立ち上げれば、ぜひ一緒に取り組んでいきたい。



内藤 とし子 議員

新型コロナ対策の現状と今後について

問 ワクチン接種が進んでいるが、それだけでは感染は終息しない。デルタ株も発生し、空気感染も心配されている。広くPCR検査を行い、感染しているが無症状の方を見つけ、保護しなければいけない。市民のいのちを守るため、市長はどのようなリーダーシップを発揮するのか。

答 市対策本部会議のトップとして、全体を管理し、必要な情報を皆さんにお伝えしている。

資源ごみ立ち当番を廃止せよ

問 市から緊急事態宣言発出時のごみ分別収集拠点の取り扱いについて、立ち当番は必要なしと書かれている用紙がある。コロナ感染拡大防止に向けて、資源ごみの立ち番運用例が書かれているもの。立ち当番をしてきた碧南市が2022年4月から立ち当番を廃止するが、高浜市は26年も続けてきて、今後も県内で当市だけ続けて

いくのか。

答 混ぜればごみ、分ければ資源といった考え方の下、ごみの減量とリサイクルを推進するために始めた。正しく分別が行われ、きれいな分別収集拠点が保持されるのであれば、立ち当番は必要ないと考えるが、分別回収の状況を確認するための巡回をすると、マナーが守られていないところがあるので今しばらく継続したい。

問 現在資源ごみについては1町内会に5万円、ごみの拠点に1か所5千円、世帯数で1件100円、報奨金が市から配分されている。この報奨金を立地拠点に1人1時間、時間額は相談し、有償ボランティアを募集してはいかがか。

答 これまでごみの立ち番をシルバー人材センターに委託していた町内会もあったが、委託先から人材確保が難しくなってきたと申し出があり、現在、委託をしている町内会はない。

問 従来通りの方式を続けていくと、町内会の加入率も下がると考える。町内会の加入率は令和2年平均で54.8%、低いところは41.9%となっている。加入率が下がると市民の負担も増える。立ち当番を廃止してはいかがか。

答 従来通り実施する。



黒川 美克 議員

高浜市公共施設あり方計画について

高浜市役所本庁舎整備事業について

問 維持管理費も含めてリースとした理由は。

答 市本庁舎整備事業の趣旨は、旧庁舎の耐震、劣化

改修を行い、今後20年間維持した場合の維持管理費や運営費を含む、33.2億円でトータルのメリットを求めたもので、募集要項や要求水準書を示して民間事業者のノウハウを最大限生かした提案を第三者による選定委員会の評価をもとに選定した結果。

問 光熱水費の見直しで年間約500万円のメリットという答弁でしたが、清掃費等の維持管理費も見直す考えは。

答 庁舎整備事業は、公募型プロポーザルにより、複数の業者から提案を求め、事業内容、コストを含め第三者による選定委員会の評価をもとに契約の相手方の選定をした。事業者は全体事

業費の範囲内で、施設整備費、解体費、維持管理費、運営費等を調整して提案している。光熱水費は職員の意識で増減する使用料のため、他の維持管理費等と性質が異なるため、リースから外すことができたと考える。個々の事業費の見直しは、契約の一部破棄にもなりかねないため維持管理費の一部を直営に戻すことは考えていない。

高浜市立図書館の機能移転について

問 図書館は、郷土資料館にもなっており、多くの資料が残っている。今の図書館を利用して市内の公共施設が上手に利用できるような考え方は。

答 蔵書や郷土資料を残して保存していくことは大事なことである。

現在の考えでは、現状の図書館に残して保存する考えである。ただし、図書やかたの館ではなく、図書の貸出しとか、レファレンスの機能は今の図書館でなくても、別なところにあってもよいのではないか。それぞれ複合化することによってメリットがあるのであれば、別のところにその機能を移してもいいと考える。



倉田 利奈 議員

新型コロナウイルス感染症対応について

問 夏休み明け9月1日の小中学校の欠席者数は。

答 小学校75人、中学校90人。

問 感染を心配して、欠席している児童・生徒がいると聞く。全国的に自治体が、

感染症対策として、オンライン授業を取り入れはじめています。刈谷南中学校においても、コロナの臨時休校によりオンライン授業を取り入れた。本市においても早期の導入が必要では。

答 授業の様子や授業そのものを効果的に配信する方法について研究が進んでいる。

問 ワクチン接種のため、ホームページを検索するが「見にくい」「欲しい情報を得ることが困難。」といった市民からの声が届いている。また、近隣自治体では、LINEやアプリなどで予約状況の最新情報を知ることができる。本市の情報提供についての考えは。

答 現在は、ホームページで周知しているが、見

にくいという声は届いていない。今後は、LINEの立ち上げに向けて検討していきたい。

問 高浜市のワクチン接種率が低い理由は。

答 他市に比べて接種する医療機関が少ないことが理由であると考えます。

問 近隣市では、集団接種を土・日も行っている。また、刈谷市は、集団接種を夕方や夜間も行っている。高浜市の集団接種は平日の日中と日曜日は月2回のみである。

今後、臨機応変に集団接種を行う予定はないか。

答 考えていない。

問 集団接種をおこなっている高浜豊田病院は、なぜ16歳以上の市民限定なのか。

答 小児科を標榜していないことから、中学生以下の接種をおこなっていない。

問 旧分院をコロナ対応に利用するよう医師会から申し入れがあったと聞くが、その内容と対応は。

答 PCR検査場所として活用してはどうかとの提案はいただいた。今後、市内医療機関が検査を実施できることと、県がドライブスルー方式による検査場所の設置を進めていたことから、当市は行うことは考えていないと回答した。



杉浦 辰夫 議員

市長4期目の市政運営を問う

問 4期目の市政運営に対する決意・想いについて。

答 3期12年の間、一貫して貫いてきた高浜市というすばらしいまちや人、そして想いをつぎの世代へつないでいく。新型コロナウイルス感染症という壁を、市民の皆様と協力して乗り越え、未来へともに歩んでいきたい。市民の皆様が、自分たちの暮らすまちをどんなまちにしていきたいか。どんなまちを子どもたちにつないでいきたいかを想い描くだけでなく、着実に実現していくために、不退転の覚悟で取り組む。

第7次総合計画の策定の進捗状況について。

答 将来都市像（キャッチフレーズ）は、「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま」と決定。進捗状況は、部長級の職員で組織する「高浜市総合計画策定委員会」は、策定基本方針（案）第7次総合計画に向けた

施策動向に関する調査、新しい計画の構成などを審議。「職員策定プロジェクトチーム」は、令和2年度で人工知能を活用した将来シミュレーションの実施に取り組み、将来都市像（キャッチフレーズ）の策定に取り組んできた。

市民参画の組織としての「高浜市総合計画審議会」は、令和3年3月に発足し、14名の委員で、これまでに3回の審議会を開催。

「高浜市の未来を描く市民会議」は、SDGsの考え方を学び、将来都市像（案）を検討。65名の方にメンバー登録。現在は、総合計画の全体構成を踏まえ分野別の構成（案）について、行政内部で議論を進めている。

問 感染拡大防止対策や地域経済の回復・活性化に向けて、今後の取り組みについて。

答 基本的な感染対策を行うことをより一層推進するために、コロナ禍での避難所運営に対応するための防災備品のさらなる整備、低年齢世代が利用する施設の感染症対策、教育現場における感染症対策対応の物品の強化。

地域経済の回復・活性化にむけては、アフターコロナを見据えて、消費喚起を促すための取り組みを実施。



神谷 直子 議員

都市鉱山を探せ

問 今年の夏にオリンピックが行われ都市鉱山から作る「みんなのメダルプロジェクト」により、100%リサイクルでメダルが作られました。そのプロジェクトの幹事は障がいをもった方も多数働いてみえる会社で

あるリネットジャパンリサイクル株式会社でした。今回提携に至った経緯は。

答 環境省及び経済産業省の認定を受けて、小型家電リサイクルを行っている業者はたくさんあるが、宅配便を利用した事業を行っているのはリネットジャパンリサイクル株式会社しかなく、市民サービスの向上になると考えた。また、近隣自治体とも提携しており、提携に至った。広報などで告知していきたい。

ゴミなのか資源なのか

問 緊急宣言や蔓延防止が繰り返される中、ステイホームで外食が減り、生ごみが増えたと思

う。食品ロスや生ごみを減らすために何か取り組みをしているか。また、そのような取り組みを強化されてはどうか。

答 食品廃棄は、国でも様々な取り組みを実施。当市では生活学校を上手に活用し、レシピの考案や実際に調理した結果を発信するとともに今後さらに検討していきたい。

問 市長の4回目の決意の中で、今後はSDGsなど持続可能な開発目標の、誰一人取り残さないというコンセプトを政策全般に浸透させ、新たに発生する課題に積極的に取り組んでいくとある。CO₂削減の目標はあるか。

答 第3次高浜市地球温暖化対策実行計画では、平成30年度よりCO₂排出量を6%削減することを目標に取り組んでいる。クールビズ、使用済用紙の再資源化など、電子入札もCO₂排出が少ない取組であることを指定している。

問 先進的な自治体ではサーキュラーエコノミー（循環型経済）など最初から環境に配慮したものを利用するなどしている。当市では。

答 環境省からも循環経済を進めよとあるが、行っていない。まずは先進地の調査研究から始めたい。



荒川 義孝 議員

IOT推進について

問 県内でいち早く小中学校にタブレットを導入したが、その後の新たな活用や特色ある活用は。

答 工場見学等をリモートで実施する取組、長期に学校を欠席する子どもと教員がタブレットでつながり、

支える取組を行っている。

問 高取まち協と連携し、LTE方式にて全小中学校に配備されたタブレット端末の強みを活かした防災訓練を実施したが、その有益性は。

答 情報収集に活用する視点から行った実証実験訓練であり、同様の機能を有する生活に密接なスマートフォンを含め、災害時における情報伝達への活用が確認できた訓練であった。

問 地域の担い手が高齢化する中、災害現場で児童生徒はどのような役割が果たせるか。

答 大規模災害時には多くのマンパワーが必要となり、子供達ができる範囲で活躍していくことは、本市の防災対策を推進する上での財産で

あり、強みとなると考えている。

問 道路冠水時の発見と住民への伝達は。

答 水防用のサイレンが吹鳴するが、雨戸を閉め、豪雨音などでサイレンが聞きづらいなどの課題があると認識している。

問 論地町の技術者が自作・設置した簡易な冠水通知システムは、自助行動のひとつとして、IOTを活用した安価で画期的なひとつのモデルケースであるがどのように展開するか。

答 培われた知識と技術を活かして、自分達ができることを実践した良い事例であり、検証結果を踏まえその有益性などを紹介する中で、地域課題の解決へとつなげることが可能である。

問 以前、IOTによる子ども見守りサービス実証実験を行った。導入不可の課題を解決するタブレットを活用した見守りサービスは可能か。

答 毎日、持ち帰ることが前提での見守りサービスは難しいと考える。

問 今後のIOTの推進ビジョンは。

答 各種課題を解決するツールであるので、自治体DX推進計画を進める中で、先進のIOTの活用事例を参考にして、本市の課題解決に結びつく活用方法を検討する。



杉浦 康憲 議員

コロナ禍における児童生徒への対応とケア体制について

問 コロナ禍の長期化で悩める子供たちにスクールカウンセラーはどんな対応をしているのか。

答 児童生徒、保護者、教員を対象に、相談活動を実施。

学校が児童生徒や保護者に勧めることもある。相談後は、カウンセラーと関係職員で、支援の方向性を共有している。

問 スクールカウンセラーの配置状況は。

答 愛知県教育委員会による配置が2名。1名が、高浜中を拠点校とし、吉浜小、翼小を兼務。1名が、南中を拠点校とし、高浜小、高取小、港小を兼務。相談活動が十分に行えない現状があり、高浜小、吉浜小には、市費で、他のスクールカウンセラーを2名配置している。適応指導教室「ほっとスペース」に、こころの相談員として、1名を市費で配置している。

問 せっかくの制度も知らなければ意味がない

が、どのように周知しているのか。

答 新年度開始時に、各学校のスクールカウンセラーの紹介や、相談の手続きをまとめた「スクールカウンセラーだより」を保護者に配付している。同時に児童生徒にも、希望があれば相談ができることを伝えている。

問 令和2年度から新たに配置されたスクールソーシャルワーカーはどのような役割か。

答 児童生徒の置かれた環境に働きかけ、その改善に向けて支援をしている。

問 市費を投じ感謝するが、子供たちへの相談時間等は足りているのか。

答 スクールカウンセラーは定められた時間の中で相談活動等を実施している。小学校に年間161時間配置のカウンセラーを例にすると、1箇所2日、1日7時間勤務となる。緊急性のある場合を除き、相談は勤務日まで待っていただくことになる。県によるスクールカウンセラーの配置及びスクールソーシャルワーカー配置事業を活用しながら、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーが日常的に配備されるような状況にできるだけ近づけるのが理想と考えている。



追悼 令和3年8月6日に神谷 利盛議員がご逝去されました。

昭和30年6月に高浜で生まれ育ち、慶応大学を卒業後、豊田通商にお勤めでした。退職後、地域の為にと発起され平成27年に初当選後、2期に渡り市政にて活躍されました。商社出身でもあり、契約や数字に詳しく、独自の視点で厳しく市政を指摘されていた姿勢は、私たちの見本でもありました。闘病中も弱音を吐くことなく、市議としての責任を果たし、志半ばでのご逝去は、とても残念なことです。今後も市政に全力で取り組む事をお誓いし、心からご冥福をお祈りいたします。

議場に行かなくても「本会議」の中継が見られます インターネット回線に接続されているパソコンやスマートフォンから、 生中継や録画中継をごらんいただけます。

- ①生（ライブ）で、本会議中継の視聴ができます。※告示日と各委員会の中継はありません。
- ②本会議開始時刻は、いずれも午前10時開始予定です。
- ③録画中継は、生中継放送後、概ね2週間後に配信を予定しています。

市公式ホームページからも
リンクしています

「トップページ」→「市の紹介」→「高浜市議会」→「議会映像配信」
上記より、ご覧になりたいものを選択いただければ、見ることができます。

■スマートフォン向けアドレス・PC向けアドレス

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/rd/council.html>



！
ご注意ください

※視聴は無料ですが、通信料などは、皆様のご負担になります。
※動画配信ですから、契約内容によっては、通信料が高額になる場合があります。
※視聴環境に係る契約内容をよく確認・納得の上、ご視聴ください。

12月定例会

定例会は3月・6月・9月・12月の、年4回開催されます。会議の開始時間は、いずれも午前10時の予定です。一般質問では、市政全般にわたって論議が展開されます。ここに記載のある委員会も傍聴できます。

12月定例会の日程

月 日	曜	会 議 日 程	摘 要
11月22日	月	告示日	議会運営委員会
11月30日	火	本会議 第1日目 中継	開会、議案上程、説明
12月2日	木	本会議 第2日目 中継	一般質問
12月3日	金	本会議 第3日目 中継	一般質問
12月6日	月	本会議 第4日目 中継	総括質疑、議案委員会付託
12月8日	水	総務建設委員会	付託案件審査
12月9日	木	福祉文教委員会	付託案件審査
12月15日	水	本会議 第5日目 中継	委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会

議会傍聴自粛の お礼とお願い

新型コロナウイルス対策に係る議会傍聴自粛のお願いに、皆さまのご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今後も感染拡大防止のため、傍聴自粛のお願いをする場合がございます。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。また、議会報告会等の開催は見送っていますのでご承知おきください。

編集 後記

9月定例会では、主に令和2年度の決算が審議可決されました。昨年度はコロナ関連の議案も多く、「びいぶる」でも伝えますが、詳しくはHPをご覧ください。

この号が出る頃は12月定例会の最中であり、年も暮れようとしています。2022年こそは、マスクも取れ、安心して暮らせる世の中になることを祈念いたします。 広報広聴委員会委員長